

竹谷小通信



平成28年度
1月号

あけまして おめでとう ございます

平成29年『酉年』の始まりにあたり、初詣に行ってきました。

小さな村の150ほどの階段が続く氏神様へ昨年の感謝を捧げるとともに新年の平穏無事を祈り、初春のキーンと冷えた空気の中、清々しく、気持ちが引き締まりました。

お正月の風物詩、「福袋」「福笑い」「福笹」など、新春は「福」の字を付けた言葉がたくさんあり、明治の文豪、幸田露伴の「努力論」の中にある『幸福三説』を思い出しました。幸田露伴は、幸福を引き寄せるための3つの工夫を述べています。一つ目は「惜福」です。これは、福を使い尽くさない、福を大切にすること。二つ目「分福」は、福を分け、独り占めにしないこと。最後の「福」は「植福」です。福を植えること、今すぐ得にならなくても、やがてくる幸せのために幸福の種をうえることです。「福」を呼ぶ3つの姿勢ですが、改めて「心の持ち方」の難しさを感じます。

話は変わりますが、1月8日（日）、尼崎市消防出初め式において、竹谷小学校少年・少女消防クラブ（BFC）の防災の取り組みが表彰されました。防災活動の中で三和分署の方々にお世話になりました。その消防署員の中になんと教え子がいたのです。そしてその彼は、小学校の時に「消防士になりたい」と書いていたのです。40代になり、父親として、職業人として充実した毎日であることを語っていました。

さて、話が初詣に戻りますが、子どもたちはどのような願い事をしたのでしょうか。「〇〇になりたい」というような将来の夢、「〇〇ができるようになりたい」という目標など、このような節目に、成長や飛躍の気持ちが自然と湧いてきます。互いに学び合い、高め合い、育ち合える環境のもとで、子ども一人ひとりが力を蓄え「学ぶことが楽しい」と思える教育活動を3学期も進めていきたいと考えています。

最後になりましたが、本年も昨年に引き続き、本校教育の発展にご理解とご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。

尼崎市立竹谷小学校
校長 荒木 伸子

1月の行事予定



- 1日(日) 元日
9日(月) 成人の日
10日(火) 始業式
11日(水) 給食開始、身体測定5, 6年、委員会
12日(木) 身体測定3, 4年
13日(金) 身体測定1, 2年、お茶会(15:00~)
16日(月) 朝会、年賀状イラスト展・書き初め展
(15:30~16:30)
17日(火) 避難訓練(3限)
参観(5限 1.17追悼集会)、引き渡し訓練(6限)
年賀状イラスト展・書き初め展
(引き渡し訓練終了後~16:30)
18日(水) 研究授業(6-1・5限)
23日(月) 給食集会、給食週間(~27日)
24日(火) 検定⑧
25日(水) クラブ、なかよし作品展(~30日)
児童生徒文化発表会(書道)(~29日)
27日(金) 交流給食
校内バスケットボール大会6年(5.6限)

※今月の学校諸費の口座引き落とし日は4日、13日の2回です。前日までに口座に入金をお願いします。

2月の主な行事

- 2(木) 6年劇団四季
3(金) 6年地区バスケットボール大会
16(木) 児童会選挙、入学生説明会
23(木) 参観・懇談(高学年)
4年1/2成人式、もちつき
6年親子集会
24(金) 参観・懇談(低学年)

お茶会について

1月13日(金) 15:00~

3階にある和室でお茶会が行われます。
竹谷小学校には、他の小学校にはあまりない和室があります。床の間もあり、立派なものです。

保護者・地域の方も是非
ご参加下さい。



1月17日(火)について

1995年(平成7年)1月17日に起こった、阪神・淡路大震災から今年で22年が経ちました。

本校では、東日本大震災の時、宮城県気仙沼市で当時、校長をされていた小野寺徳茂氏を講師にお招きし、低・高学年に分けて、講話をしていただきます。

1. 講話 低学年 1校時 / 高学年 2校時
2. 避難訓練 10時45分~11時25分
3. 参観 **第一部** 1. 17追悼集会 13時50分~
(全校児童の歌、和太鼓ワグの演奏)
第二部 詩の発表会 14時20分頃~
(1年生から順に発表します)
4. 引き渡し訓練 15時頃~
(引き渡しできなかった児童は、教職員が引率し、集団下校)

新しい職員の紹介

6年2組担任の鳥養洋子が出産のため、産前休暇に入りました。つきましては、3学期より、新学習システム担当の山下翔伍が6年2組の担任をいたします。

新しく新学習システム担当には、畑直秀が着任しました。よろしくお願ひします。

小野寺 徳茂氏を紹介します。

東日本大震災の時、全校児童を引率し、安全に保護者に引き渡しをされました。その後、子どもたちの心のケア、保護者支援、教職員を共に避難所運営等を行われました。その経験を活かし、退職後は全国的に講演をされ、実績を積み重ねて来られた方です。